

市政を問う

一般質問

野本 逸郎	「本市の『まち・ひと・しごと』地方創生」「市長3期目の出馬」
太田 直人	「統一地方選挙を顧みて、選挙のあり方」
大野 良彦	「豊川市子ども・子育て支援事業計画」「介護予防事業」
倉橋 英樹	「地域公共交通政策」
早川 喬俊	「不妊症とその支援」
堀内 重佳	「指定管理者制度」
柴田 輝明	「市民病院における患者満足度の向上」「市民病院の今後の方針」
柴田 訓成	「安心・安全の街づくり事業における街路樹等の対策」
星川 博文	「町内会加入率の低下と変化する地域コミュニティへの対応」「高齢者の現状把握及び災害時における要配慮者の把握と自主防災会との連携」
波多野 文男	「御津臨海地域」「JR愛知御津駅周辺の整備」
浦野 隼次	「スポーツの盛んなまちづくり」「東三河環状線の整備」
大場 昌克	「自主防災会活動」「交通安全に対する取り組み」
八木 月子	「障害者理解の推進」
安岡 寛子	「本市の子どもの未来を保障する施策」
石原 政明	「市長の施政方針、「市民の声を聴く取り組み」の検証」「本市のコンパクトシティへの取り組み」
富田 潤	「延長保育」
中村 浩之	「本市の下水道整備の現状と今後の整備計画」「子ども達の安全に向けた取り組み」
今泉 淳乙	「地域づくり、まちづくりのための各種計画の位置づけと関連性」
佐藤 郁恵	「国府駅周辺の交通問題の解決に向けて」「『安全保障整備』の法案についての認識と、平和都市宣言の市として意見を表明する考え」

一般質問

地域創生戦略の策定体制と進捗状況は？

野本 逸郎



【問】 地域創生戦略の策定体制と進捗状況は。

【答】 既設の行政経営改革審議会を活用し、まち・ひと・しごと創生総合戦略会議を開催する。人口ビジョン策定のための基礎調査や6月回答期限のアンケート調査を実施した。

【問】 市長就任2期の総括と次期市長選挙への出馬の考えは。

【答】 全体としてはおおむね達成でき、まちづくりとしては一定の成果があった。次期市長選挙には出馬する。
【問】 取り組むべき重要課題の認識は。

今回の統一地方選挙を顧みて

太田 直人



【問】 投票率向上のための改善方法は。

【答】 期日前投票所では期日や時間を限定して増設し、当日投票所は地域住民の方の意見を聴きながら近接している投票所を統合するなど、次期統一選挙をめぐりに課題を整理して

選挙管理委員会で検討されていくと考える。

【問】 ポスター掲示場の設置基準と箇所数は。

【答】 投票区ごとの選挙人名簿登録者数と面積でポスター掲示場の数が決まる。本市は430箇所、投票区を減少しない限り、掲示場を

【答】 日立やスズキの工場跡地活用、公共施設の適正配置、子育て支援の充実、災害に強い安全・安心なまちづくりなど多岐にわたる。

【問】 市長3期目の市政運営の考えは。

【答】 新たな財源獲得が必要。現在策定中の第6次総合計画にマニフェストや地方版総合戦略の施策を盛り込む。

減らすことは難しい。

【問】 選挙違反のない明るい選挙実現のための方策は。

【答】 立候補予定者説明会で、選挙管理委員会や豊川警察署などからの選挙運動の説明により適正な執行に努めている。また、政治家の寄附などの禁止行為を広報やホームページに掲載し周知している。

General question

子ども・子育て支援計画と 介護予防事業の内容は？

大野 良彦



【問】 子ども・子育て支援計画の目的は。

【答】 妊娠、出産期から学童期までの家庭を切れ目なく支援すること。少子化に歯止めをかけ、子育て家庭の定住化につなげること。

【問】 支援策の中で不足の分野とその対策は。

【答】 3歳未満児と放課後児童クラブの受け入れ体制が不足。未満児については年度途中での受け入れもできるよう体制を整備する。

【問】 今年度の介護予防事業の新しい点は。

【答】 一次予防事業では回想法教室を、二次

予防では運動器機能向上教室でマシン有り無し共に事業量を2倍に拡大し、フォローアップ教室を追加した。

【問】 最も力を入れる点は。

【答】 事業ごとに介護予防効果の追跡調査が重要。運動習慣の継続はフォローアップ教室の内容などで効果的な手法を探っていく。

不妊治療費助成制度の内容と 助成金拡充の考えは？

早川 喬俊



【問】 本市の不妊治療費助成制度の内容と助成金を拡充する考えは。

【答】 助成金額は治療に要した自己負担額の2分の1で、年5万円が上限。現在のところ拡充は考えていない。

【問】 一般不妊治療費助成制度における所得制限廃止の考えは。

【答】 県の補助基準で定めており、所得制限変更や廃止は考えていない。今後、県内各市の状況を注視していく。

【問】 不妊、不妊治療の悩み相談や支援は。

【答】 県の委託により愛知不妊・不育専門相談センターにおいて専門医師による無料相談事業を実施している。

【問】 出生率向上への取り組みは。

【答】 子ども・子育て支援計画を策定し、子どもを育てやすいまちづくりに努めている。また、妊娠前から出産や子どもが育つ環境を整え、切れ目のない母子支援を実施していく。



コミュニティバスの輸送コストは？

倉橋 英樹



【問】 コミュニティバスの輸送コストは。

【答】 市の負担額で計算すると、1人当たりの平均は995円、一番安い路線では541円、一番高い路線では2千88円。

【問】 収支率の目標値

【答】 公共交通会議で、

利用者や収支率向上を目指し、路線、運賃体系の見直しの協議を行った。また、現実性のある目標値を設定予定。

【問】 パターンダイヤを検討する考えは。

【答】 各路線とも1台による運行のため難しい。28年10月の見直し

【問】 オンデマンドバスの実証運行や検討は。

【答】 現時点では実証運行の予定はなく、検討も行っていない。

【問】 将来、タクシーを利用した公共交通施策の考えは。

【答】 個人負担やエリアの問題があり、今後の研究課題と考える。

②パターンダイヤ
列車やバスなどの公共交通機関が、一定の間隔で周期的に運行されること。同じダイヤが繰り返されているため、記憶しやすいというメリットがある。

③オンデマンドバス
路線バスとタクシーの中間的な位置にあるバスで、事前予約により運行する。運行方式や運行ダイヤ、発着地の自由な組み合わせにより、多様な運行形態が存在する。



指定管理者制度の導入状況は？

堀内 重佳



【問】本市の指定管理者制度の導入状況は。

【答】公募が30施設で5つの法人等を指定管理者に指定している。

【問】収支が黒字の施設の取り扱いは。

【答】経営努力を促す観点から、指定管理者の利益としている。条例

開院後2年以上が経過した市民病院の満足度は？

柴田 輝明



【問】初診の診察待ち時間短縮の方策は。

【答】軽度の病気やけがはかかりつけ医で、高度・専門的な医療や検査は市民病院で紹介受診し、改善すれば再びかかりつけ医でという受診サイクルを確立することが必要。

【問】患者満足度調査後の対応は。

【答】患者サービス委員会に報告し、改善、対応に努めている。今後とも利用しやすく信頼される病院を目指す。

【問】市民病院が進むべき方向性は。

【答】地域の医療体制

者と協議の上、費用の負担を決定する。

【問】今後の指定管理者における施設管理は。

【答】現在は事後保全的な施設の管理方法であるが、予防保全の考え方を取り入れた施設管理へ移行を考えている。今年度、直営の施設も含め、統一した点検マニュアルのもとで適正な管理をしていく。

街路樹の効果と問題は？

柴田 訓成



【問】街路樹の効果と問題は。

【答】景観の向上、生活環境の保全、木陰の形成、交通安全の確保、自然環境の保全、防災の機能があると言われる。手入れが行き届かない場合、通行への支障、景観の悪化、倒木、落ち葉による排水機能の低下、害虫の発生などが起きている。実際に事故も起きている。

活用し、今後の管理費を低く抑える方針で植え替える。そのほかは、手間があまりかからない樹木を検討している。

【問】河川の草刈りなどの管理は。

【答】市が管理する河川では、年1回から3回実施。佐奈川、音羽川、西古瀬川では、NPOや地元の団体の協力もいただいている。アダプトプログラムを取り入れ、市民活動を支援している。

【問】救命救急センター設置に向けた課題は。

【答】設置の課題は既にクリアしている。現在、救急科専門医の資格取得に向けて院内で準備を進めている。





変化する地域コミュニティへの対応は？

星川博文



【問】町内会活動の有用性は。

【答】生活環境、治安など地域力の向上に大いに役立っている。市からは町内会活動などに対する交付金や、資源回収、防犯灯設置などへの補助がある。今年度から防犯カメラ設置の補助ももっている。市の補助ももっている。

【問】高齡化の進展により変化する地域への対応は。

【答】町内会加入率の低下は地域の機能を弱め、行政運営にも影響が予想される。連携、協働の関係を強めたい。

【問】災害時要援護者

【問】災害時要援護者

情報の自主防災会との共有体制は。

【答】自主防災会、民生委員、防災対策課、介護高齢課で共有。登録事項に変更があれば最新の情報を配付。

【問】今後の方針は。

【答】平常時の声かけや相談、災害時の避難誘導や安否確認などができ、救助につながる。情報共有は重要。

【問】愛知御津駅南側駅前広場と南北連絡通路整備の課題は。

【答】1日の乗降客数3千人以上でバリアフリー化の目標となるが、そこまでの客数に満たないため改修に踏み切れない状況。整備効果を高めるため周辺道路と併せた整備が必要。

硬式野球場の整備方針は？

浦野隼次



【問】野球関係者の意見や要望を聞きながら決めた硬式野球場の整備方針は。

【答】千両のスポーツ公園野球場で中学生の硬式野球大会ができるようにし、市野球場は劣化箇所改修にとどめることとした。

【問】硬式野球場新設に対する考えは。

【答】多額の整備費と公共施設再配置の考えから、将来負担を踏まえ、長期的な課題であると考えている。

【問】東三河環状線整備に対する地元要望は。また、その対応は。

【答】交通安全、生活道路の利便性に関するものを中心。代替りの案なども検討しながら十分説明し、理解と協力をお願いしたい。



御津海岸堤防の現状と今後の取り組みは？

波多野文男



【問】御津海岸堤防の現状と点検結果を踏まえた今後の取り組みは。

【答】堤防は昭和34年の伊勢湾台風で大きな被害を受け、昭和37年に復旧工事をし、築後50年以上経過。県により、平成19年と20年で、西方地区の一部で護岸

下部の土砂流出防止工事が行われ、23年と24年には、堤防の陥没や亀裂などの補修を実施したと聞いている。点検により補修を検討する必要があると判断され、市管理施設については予防的保全、長寿命化を考え、県管理施設

下部の土砂流出防止工事が行われ、23年と24年には、堤防の陥没や亀裂などの補修を実施したと聞いている。点検により補修を検討する必要があると判断され、市管理施設については予防的保全、長寿命化を考え、県管理施設

下部の土砂流出防止工事が行われ、23年と24年には、堤防の陥没や亀裂などの補修を実施したと聞いている。点検により補修を検討する必要があると判断され、市管理施設については予防的保全、長寿命化を考え、県管理施設

下部の土砂流出防止工事が行われ、23年と24年には、堤防の陥没や亀裂などの補修を実施したと聞いている。点検により補修を検討する必要があると判断され、市管理施設については予防的保全、長寿命化を考え、県管理施設

下部の土砂流出防止工事が行われ、23年と24年には、堤防の陥没や亀裂などの補修を実施したと聞いている。点検により補修を検討する必要があると判断され、市管理施設については予防的保全、長寿命化を考え、県管理施設

自主防災会長兼任の町内会長交代への取り組みは？

大場 昌克



【問】 自主防災会長兼任の町内会長が毎年交代する状況に対する取り組みは。

【答】 役員交代に合わせ、全体研修会を5月に開催している。毎年交代による支障を来さないよう支援している。

【問】 自主防災会がそ

れぞれ所有している資機材の把握は。
【答】 旧豊川市の地区では、資機材を配付し、それ以降は市の交付金活用により追加購入していたらいている。旧4町地区のものは把握できていないため、報告をお願いした。

障害者差別解消法施行に当たり、実施予定の取り組みは？

八木 月子



【問】 障害者差別解消法施行に当たり、実施予定の取り組みは。

【答】 制度周知のための啓発リーフレットの作成、講演会の実施、窓口対応への環境整備などを予定している。

【問】 百の講義より一つの実践と思うが、体

験的な研修を実施する考えは。
【答】 福祉体験型の実践研修を取り入れる方向で調整中。
【問】 視覚に障害がある方へ歩行訓練士を派遣する考えは。
【答】 豊橋市、刈谷市が実施しており、共に

【問】 自転車の交通ルールが盛り込まれた道路交通法改正の啓発は。

【答】 保育所や幼稚園での啓発、街頭でのチラシ配布、市職員への周知を行った。

【問】 講習の対象となる中学生への啓発は。

【答】 現在、中学生向けの取り組みはないが、自転車利用の機会が多いため、啓発したい。

無料。本市での需要、訓練士確保の課題もあり、調査研究する。

【問】 ボランティア団体の登録方法が不便との声があるが、改善は。

【答】 センタープリアとセンターウィズの運営組織が異なるので、ご理解いただきたい。毎年、利用者に対し満足度調査を実施し、運営の参考にしてている。

ひまわり園の利用料無料制度の継続を

安間 寛子



【問】 ひまわり園の利用料無料の廃止の連絡が遅く、利用者が混乱。今後も継続すべきでは。

【答】 保護者説明会が3月であったことは配慮に欠け、深く反省している。効果が薄れることは認識しているが、他施設との公平性を保つため廃止した。

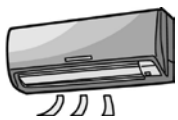
【問】 障害のある子どももの療育支援体制の充実のため、早急に児童発達支援センターの設置をすべきでは。

【答】 できるだけ早い

時期の設置を検討する。
【問】 今夏、小・中学校の普通教室の室温調査を実施するが、エアコン設置の考えは。

【答】 優先事業があり、エアコンはまだ設置の予定はない。

【問】 子どもの貧困率の現状を踏まえ、18歳までの医療費無料化は。
【答】 継続的に財政負担が生じるものであり、社会環境や財政状況から総合的に判断したい。まだ実施の考えはない。





本市のコンパクトシティへの取り組みは？

石原 政明



【問】市民の声を聴く手法としてタウンミーティングを取り入れる考えは。

【答】今までも、地元説明会に市長が参加して市民と意見交換を行った実績がある。今後もし引き続き広く市民の声を聴く取り組みを積

極的に行い、市政運営に反映していく。

【問】名鉄諏訪町駅東側踏切交差点を④ラウンドアバウト交差点としての整備は可能か。

【答】鉄道の高架化が必要となり、これには多額の事業費と仮線用地を確保する必要があ

る。また、交差点に大きな道路用地を必要とすることも課題である。

【問】電線類地中化の進捗状況は。

【答】姫街道線、豊橋豊川線、豊川駅東土地区画整理事業区域内において一部実施済みである。今後も、これまでの計画において未施工である路線について実施策を検討していく。

延長保育の時間を延ばす考えは？

富田 潤



【問】近隣の延長保育の状況は。

【答】豊橋市では最長で午後7時45分まで、岡崎市では最長で午後10時まで実施している。

も喫緊の課題とまでは捉えていない。現時点では保育園を補完する事業によってサービスの提供が充足されていると認識している。

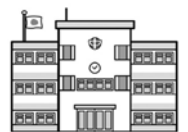
【問】法律には、市町村は地域の実情に応じた細やかな保育が積極的に提供されるよう、

整備を行うことと明記されている。積極的に保護者の要望を捉え、必要な保育サービスを提供すべきだが、今後の可能性は。

【答】時間延長は今後検討すべき課題の一つと認識している。他市の動向にも注視し、ニーズを的確に捉え、サービスの充実につなげたいと考えている。

下水道整備状況と今後の計画は？

中村 浩之



【問】本市の下水道整備状況と整備計画は。

【答】26年度末における市全体の人口普及率は76・3%。第9次拡張整備区域の整備率は63%と、おおむね計画どおりに進捗している。今後は、受益者負担、地元要望等を考慮し、汚水適正処理構想を基に事業計画を作成し、整備を進めていく。

に応じた対応で安全対策の徹底を図っている。

【問】子どもたちの安全に向けた取り組みは。

【答】通学路の安全確保については「豊川市通学路交通安全プログラム」を策定し、点検結果と対策内容を公表する。通学路以外の安全対策については地域と連携するとともに教育活動全体を通して危険予知能力、危険回避能力を高める指導が大切と考えている。

【問】校舎改築工事における安全対策は。

【答】工事区域を明確に分離した上で、状況



④ラウンドアバウト交差点
出会い頭の事故、速度超過による重大事故及び信号待ちの解消を目的とした円形交差点で、ロータリー状に回る環道に交通の優先権があり、信号や一時停止に中断されない方式。

まちづくりのための
各種計画の関連性は？

今泉 淳乙



【問】本市の計画について伺う。

【答】全部で87の計画がある。そのうち、最も上位となるのが総合計画であり、まちづくりの基本的な指針となる。

【問】県の施策である東三河振興ビジョン及び国の施策であるまち

・ひと・しごと創生総合戦略と本市の総合計画との関係は。

【答】東三河振興ビジョンの7つの重点的な施策における具体的な取り組みには、本市の総合計画に位置づけた施策が含まれている。また、地方版総合戦略

名鉄国府駅周辺の交通安全対策は？

佐藤 郁恵



【問】名鉄国府駅東側における送迎駐停車スペース整備の考えは。

【答】駅東側は民有地で駐車場等の用途で活用されている状態であるため、買収、整備するのは難しい。

【問】国府駅西側の送迎駐停車スペース拡

大、国道1号線交差点

にエレベーター付き歩道橋を整備する考えは。

【答】駐停車スペースの拡大は駅東側と同様に難しい。歩道橋は交通安全対策上有効であると考え、横断歩道の廃止、用地の取得などいくつかの課題が

で計画する具体的な施策についても、上位計画である第6次総合計画との整合性を考慮しながら、今後、策定することとなる。

【問】東三河の発展に向けて、東三河広域連合への本市の対応は。

【答】東三河8市町村による事務レベル、市長レベルの調整の場で積極的に発言していく。

あり、今は整備する考えはない。混雑時の状況については現地を確認する。

【問】安倍内閣の「安全保障整備」のための

法案に対して、平和都市宣言をした市として意見を表明する考えは。【答】国防に関することは国の専権事項であるため、市として意見を述べるつもりはない。

ここに掲載した一般質問の内容は抜粋したものですので、詳しくは、ホームページで公開する会議録をご覧ください。

表紙写真募集

議会だよりの表紙に写真を掲載してみませんか？

保育園や小中学校の行事や市内でのイベントなど、市内で撮影された写真(未発表のものに限ります)を広く募集しています。

なお、お寄せいただいた写真は、表紙以外の箇所に掲載させていただくことがあります。

また、撮影された本人または対象物の所有者の承諾が得られているものに限ります。

【応募方法】

題名、撮影場所、撮影日時、住所、氏名、電話番号を明記の上、議会事務局までお送りください。

